

大阪市プレミアム付商品券2023事業業務委託にかかる
公募型プロポーザル方式による選定結果について

企画提案書の提出を受け付けた4者について、学識経験者等の意見を聴取する有識者会議による審査を行い、同会議の評価結果を基に、次のとおり受注予定者を選定しました。

1 案件名称

大阪市プレミアム付商品券2023事業業務委託
契約期間 契約締結日から令和6年7月31日まで

2 選定した受注予定者

JTB・EVENTIFY・ギフトパッド事業共同体（代表構成員：株式会社 JTB）

3 公募期間

令和5年6月29日から令和5年7月31日まで

4 有識者会議による審査の結果

(1) 有識者会議名簿（敬称略）（五十音順）

委員氏名	役職等
井上 毅	大阪商工会議所 流通・サービス産業部長
高松 留美	中小企業診断士
文能 照之	近畿大学 経営学部 教授

(2) 有識者会議の開催日 令和5年8月8日

(3) 審査基準

評価項目	評価内容	配点
事業目的及び事業内容の理解度	・本事業の目的等を十分に理解し、その実現に資する推進方針や創意工夫等が盛り込まれているか。	15点
業務実施計画等	商品券について ・商品券の販売、利用、換金等において、公平でわかりやすく利便性の高い手法が取られるなど、多数の店舗及び利用者の参加につながる手法が提案されているか。 ・購入申込者が購入要件を満たしているか正確に確認する手法がとられているか。 ・完売に向けた効果的な手法が提案されているか。 ・スマートフォンやタブレット端末などを保有していない店舗や利用者も参加可能であり、かつ利便性が確保された手法が提案されているか。 ・大規模店舗だけではなく中小企業者や商店街の店舗など規模にかかわらず幅広い店舗が参加しやすい手法が提案されているか。	20点

	店舗の募集、選定について	<ul style="list-style-type: none"> ・既存あるいは構築する参加申請システムを活用し、要件を満たす店舗を効率的かつ正確に選定する手法が取られているか。 ・システム申請が困難な店舗にも配慮した手法が提案されているか。 ・店舗に対し、商品券の利用方法への理解を高める手法が提案されているか。 	10点
	広報活動	<ul style="list-style-type: none"> ・店舗に対し、HP等による幅広い周知だけでなく、商店街や団体等への呼びかけや、個々の店舗への働きかけなど、中小企業者を含む多数の店舗の参加につながる効果的な手法が提案されているか。 ・利用者に対し、本事業の利用促進につながる効果的な手法が提案されているか。 ・利用者に対し、商品券の利用方法をわかりやすく周知する取組が提案されているか。 ・利用者に対し、利用可能店舗が認識しやすい工夫がされているか。 	15点
	セキュリティ及び不正防止等	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報や店舗情報など本事業の実施における情報のセキュリティに対して十分な配慮がなされているか。 ・商品券の偽造や換金等における不正防止、売上金の保全等について、十分な技術及びノウハウを有しているか。 ・虚偽申込等の不正を抑止するための仕組みや不正をチェックするための効果的な対策が講じられているか。 	10点
	業務実施体制等	<ul style="list-style-type: none"> ・十分な専門的知識やノウハウ、ネットワーク、企画力、財務基盤等を有し、本業務を効果的・効率的かつ安定的に行うことができる能力を有しているか。 ・本業務の実施にあたり必要なノウハウやスキル等を有する担当者が適切に配置され、的確な業務遂行が可能な体制となっているか。 ・店舗や利用者等からの問合せに対して的確かつ迅速に対応できる体制が確保されているか。 ・利用するシステムは事業期間中の安定的な運用が見込まれ、信頼性が高いものが提案されているか。 ・具体的かつ実現性の高いスケジュールが提案されているか。また、タスク間の依存関係が明確かつ整合性がとれており、現実的なスケジュールとなっているか。 	20点
	業務実績	<ul style="list-style-type: none"> ・類似又は同種の業務に関する豊富な受注実績や優秀な業務実績等を有しているか。 	5点
	業務経費	<ul style="list-style-type: none"> ・業務経費見積額の積算内容は、提案業務内容に対して妥当か。 	5点
合計（委員1名あたり）			100点

(4) 審査を行った事業者（五十音順）

NTTマーケティングアクトProCX、三菱総合研究所共同企業体

代表構成員：株式会社NTTマーケティングアクトProCX

構成員 1：株式会社三菱総合研究所

大阪市商品券2023共同体

代表構成員：株式会社日本旅行 大阪法人営業統括部

構成員 1：株式会社みずほ銀行

JTB・EVENTIFY・ギフトパッド事業共同体

代表構成員：株式会社JTB

構成員 1：株式会社EVENTIFY

構成員 2：株式会社ギフトパッド

まちのわグループ共同企業体

代表構成員：株式会社まちのわ

構成員 1：SBIホールディングス株式会社

構成員 2：株式会社博報堂プロダクツ関西支社

構成員 3：株式会社グッドスタッフ

構成員 4：日本トータルテレマーケティング株式会社

全4者

(5) 審査結果（有識者の評価点の合計）（合計点の高い順）

評価項目		評価内容	提案者 ①	提案者 ②	提案者 ③	提案者 ④
事業目的及び事業内容の理解度		・本事業の目的等を十分に理解し、その実現に資する推進方針や創意工夫等が盛り込まれているか。	39点	36点	37点	35点
業務実施計画等	商品券について	<ul style="list-style-type: none"> ・商品券の販売、利用、換金等において、公平でわかりやすく利便性の高い手法が取られるなど、多数の店舗及び利用者の参加につながる手法が提案されているか。 ・購入申込者が購入要件を満たしているか正確に確認する手法がとられているか。 ・完売に向けた効果的な手法が提案されているか。 ・スマートフォンやタブレット端末などを保有していない店舗や利用者も参加可能であり、かつ利便性が確保された手法が提案されているか。 ・大規模店舗だけではなく中小企業者や商店街の店舗など規模にかかわらず幅広い店舗が参加しやすい手法が提案されているか。 	51点	48点	45点	44点

	店舗の募集、選定について	<ul style="list-style-type: none"> ・既存あるいは構築する参加申請システムを活用し、要件を満たす店舗を効率的かつ正確に選定する手法が取られているか。 ・システム申請が困難な店舗にも配慮した手法が提案されているか。 ・店舗に対し、商品券の利用方法への理解を高める手法が提案されているか。 	24点	20点	22点	22点
	広報活動	<ul style="list-style-type: none"> ・店舗に対し、HP等による幅広い周知だけでなく、商店街や団体等への呼びかけや、個々の店舗への働きかけなど、中小企業者を含む多数の店舗の参加につながる効果的な手法が提案されているか。 ・利用者に対し、本事業の利用促進につながる効果的な手法が提案されているか。 ・利用者に対し、商品券の利用方法をわかりやすく周知する取組が提案されているか。 ・利用者に対し、利用可能店舗が認識しやすい工夫がされているか。 	38点	35点	35点	34点
	セキュリティ及び不正防止等	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報や店舗情報など本事業の実施における情報のセキュリティに対して十分な配慮がなされているか。 ・商品券の偽造や換金等における不正防止、売上金の保全等について、十分な技術及びノウハウを有しているか。 ・虚偽申込等の不正を抑止するための仕組みや不正をチェックするための効果的な対策が講じられているか。 	25点	23点	24点	24点
業務実施体制等		<ul style="list-style-type: none"> ・十分な専門的知識やノウハウ、ネットワーク、企画力、財務基盤等を有し、本業務を効果的・効率的かつ安定的に行うことができる能力を有しているか。 ・本業務の実施にあたり必要なノウハウやスキル等を有する担当者が適切に配置され、的確な業務遂行が可能な体制となっているか。 ・店舗や利用者等からの問合せに対して的確かつ迅速に対応できる体制が確保されているか。 ・利用するシステムは事業期間中の安定的な運用が見込まれ、信頼性が高いものが提案されているか。 ・具体的かつ実現性の高いスケジュールが提 	51点	44点	44点	44点

	案されているか。また、タスク間の依存関係が明確かつ整合性がとれており、現実的なスケジュールとなっているか。				
業務実績	・類似又は同種の業務に関する豊富な受注実績や優秀な業務実績等を有しているか。	14 点	11 点	11 点	11 点
業務経費	・業務経費見積額の積算内容は、提案業務内容に対して妥当か。	13 点	14 点	13 点	13 点
合計		255 点	231 点	231 点	227 点